

# Magnitude Homology of Graphs and the Magnitude as its Categorification

2264257 Kensho Yachi Supervisor : Yuta Nozaki Associate Professor

## 1. 研究背景・動機

2025年度数理科学E P卒業研究の概要フォーマットです。用紙はA4用紙1枚です。最初の1段組の枠に、日本語の研究題目、英文の研究題目、学籍番号、氏名、指導教員の氏名を記入してください。

用紙はA4用紙で1ページです。文章本体は2段組です。文字の大きさは10ポイント程度です。

全体の構成は、1. 研究背景・動機、2. 主結果、3. 意義・証明のアイデアや方法、4. 今後の課題、参考文献、を参考にしてください。項目ごとに、(専門外の人にも概要がわかるように)わかりやすく、明確に記述してください。

## 2. 主結果

ここでは、卒業論文の主結果を簡潔に説明してください。必要な用語は(できれば)簡単に説明するなど、専門外の人にもわかるように書いてください。

## 3. 意義・証明のアイデアや方法

主結果の意義、証明(アイデアや方法)を説明してください。とくに、新しいアイデアや、証明のポイントを簡潔に説明してください。また、得られた主結果にどのような意義があるのか、専門外の人にわかるように、明確に説明してください。

## 4. 今後の課題

今後、研究を続けるとしたら、どのような課題があるのか、また、どのような問題を研究したいか、説明してください。さらに、研究を発展させる計画や、予想などがあれば、明確に説明してください。

## 参考文献

- [1] 著者名, 論文題目, 雑誌名, 卷, 号(年号), ページ番号.
- [2] 著者名, 論文題目, 雑誌名, 卷, 号(年号), ページ番号.